

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県内の新型コロナウイルス感染者は増加傾向にあり、7月30日時点で報告された感染者は2,906人となりました。また、首都圏を中心に全国で感染が拡大していることを受け、本県の警戒レベルを「感染警戒期(特別警戒期間)」に引き上げたところです。緊急事態宣言地域等のほか、感染拡大地域との不要不急の往来や出張等の自粛をお願いします。帰省等の人の往来に伴い感染するリスクが高まりますので、より一層『マスク着用』『3密の回避』『手洗い・消毒』などの感染症対策を実践しましょう。発熱等の症状がある場合、あらかじめ、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター(089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ⇨



発生動向の概況

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、第27週4.5人、第28週5.8人、第29週5.8人でした。特に西条保健所、今治保健所で多い状況が続いているほか、四国中央保健所、松山市保健所、中予保健所でも急増しており、県内全域で注意が必要です。この疾患は、2歳以下の乳幼児を中心に流行し、主な症状は発熱や鼻汁、咳などですが、特に6ヶ月未満の乳児では細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。感染予防のため、液体せっけんと流水での手洗いを励行しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第27週6.8人、第28週5.0人、第29週3.4人でした。引き続き感染予防のため、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。また、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用しましょう。

腸管出血性大腸菌感染症の届出が3例ありました。この感染症の原因菌は、ベロ毒素を産生する病原大腸菌で、この菌に汚染された食物などを経口摂取することによって感染します。少量の菌でも感染し重症化することがありますので、小児や高齢者など抵抗力の弱い方は特に注意が必要です。細菌が増えやすい高温・多湿の気象条件が続いているため、食品の取扱いには十分注意し、食肉を使った料理をする際は肉の中心部まで十分に加熱(75度で1分間以上)しましょう。下痢、腹痛、血便などの症状がある場合は早めに医療機関を受診してください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二類感染症：結核 6例
- 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 3例(O157:50歳代女性、60歳代女性、70歳代女性)
- 四類感染症：レジオネラ症 1例(60歳代男性)
- 五類感染症：アメーバ赤痢 1例(70歳代女性) 侵襲性肺炎球菌感染症 2例(60歳代男性、70歳代男性) 梅毒 6例(20歳代女性、20歳代男性、30歳代男性3例、40歳代男性 2021年県内累計46例)

新型コロナウイルス感染症：94例

*その他、新型コロナウイルス感染症の届出が第13週に1例、第14週に5例、第15週に13例、第16週に7例、第17週に5例、第18週に4例、第20週に1例ありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
RSウイルス感染症	➡ 5.8	横ばい。四国中央保健所、松山市保健所、中予保健所で急増。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 1.6	横ばい。西条保健所で多い。
感染性胃腸炎	➡ 3.4	減少。

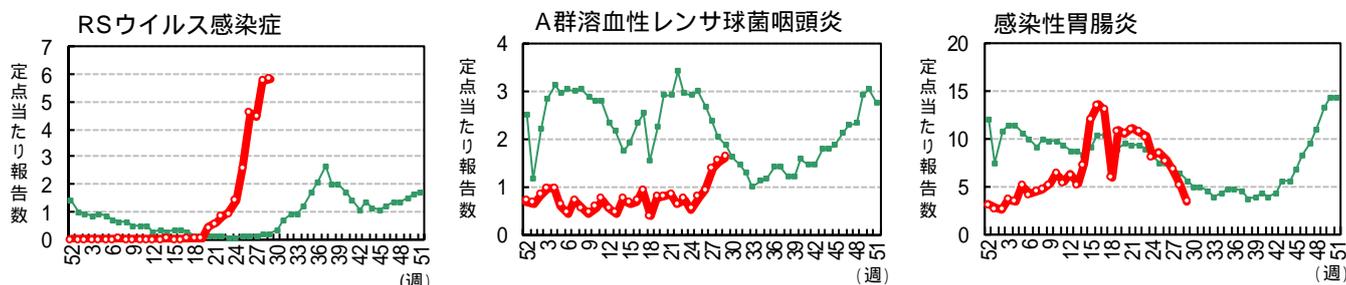
解析評価委員のコメントから

RSウイルス感染症：[東予]流行っています。西条市はまだ多いです、少しピークは超えたようです。[中予]やや増加しています。[南予]第29週になって発生してきています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：[東予]やや流行っています。[中予]やや増加しています。[南予]少数発生しています。

感染性胃腸炎：[東予]重症は少ないですが、みられています。[中予]横ばいです。[南予]低下傾向ですが相変わらず発生しています。

過去30週の動向 (● : 過去30週の動向、● : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

- 感染症流行予測調査事業の1つであるブタの日本脳炎ウイルス抗体調査の結果を右表に示しています。7月6日採血分のブタのHI抗体陽性率は0%、7月14日採血分は90%（10例中9例）でした。なお、7月14日の陽性例のうち1例は最近の感染を示す2ME感受性抗体でした。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査頭数	HI抗体陽性数 ¹⁾	2ME感受性抗体 ²⁾	
			検査件数	陽性数
7月 6日	10	0	-	-
7月 14日	10	9(90%)	9	1

- 1) ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかがわかります。HI抗体価が1:10以上を陽性としました。
- 2) 最近感染したかどうかわかります。検査はHI抗体価が1:40以上の検体について実施します。

日本脳炎ウイルスの人への感染は、感染したブタ等を蚊が刺咬・吸血し、その後人を吸血することにより引き起こされます。そこで、県内のブタにおける日本脳炎ウイルスの抗体保有状況を調査することで日本脳炎ウイルスの蔓延状況を推測します。これからの時期は蚊の発生が多くなりますので、刺されないように注意しましょう。

- 第24週に松山市で採取されたヘルパンギーナ患者検体からコクサッキーウイルスA4型が1例検出されました。
ヘルパンギーナは、乳幼児を中心に夏から秋にかけて流行する疾患で、発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性の発疹を主症状とした夏かぜの一種です。主にコクサッキーウイルスA群により引き起こされますが、コクサッキーウイルスB群やエコーウイルスが原因となる場合もあります。
- 第24週に松山市で採取された不明熱患者検体からパラインフルエンザウイルス3型が5例検出されました。また、定点医療機関以外の松山市内の医療機関で採取された不明熱患者検体からも、パラインフルエンザウイルス3型が第24週に5例、第25週に4例検出されています。パラインフルエンザウイルスについては愛媛県感染症情報第13号 (<https://www.pref.ehime.jp/h25115/kanjyo/kanjyo/kanjyo-back.html>) をご覧ください。

過去6週 検出病原体

(2021年6月14日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
24	6/14~6/20	松山市	ヘルパンギーナ	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	1
24	6/14~6/20	松山市	不明熱	パラインフル3	咽頭ぬぐい液	5

■ 月別病原体検出結果

検体採取月		2021						合計
検出病原体		2	3	4	5	6	7	
ウイルス	コクサッキーA4			1		1		2
	パラインフル3					5		5
	アストロ			1				1
	ノロ	1		1				2
	サボ		1					1
	アデノ1	1						1
ウイルス計		2	1	3		6		12
細菌	A群溶レン菌			1	1			2
細菌計				1	1			2

■ 臨床診断別検出結果 (2021年5月以降採取検体)

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	ヘルパンギーナ	不明熱	合計
コクサッキーA4		1		1
パラインフル3			5	5
ウイルス計		1	5	6
A群溶レン菌	1			1
細菌計	1			1

注) 表中の検出数は7月27日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第 29 週 (2021.7.19 ~ 7.25)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点										
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)			
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)		
患者報告数																										
保健所別	四国中央			11			17					1					-	-								四国中央
	西条			96		39	36	1				5	2													西条
	今治			45	1		6	1				3	5					3								今治
	松山市			49	1	8	52	1				7	9	1												松山市
	中予			10		11	7		1			3	7													中予
別	八幡浜			2			3					2													八幡浜	
	宇和島			3	2	1	6		1			1	1	4											宇和島	
週推移	愛媛県			216	4	59	127	3	2			22	24	5											愛媛県	
	1週前			213	11	56	186	2	1	1		21	21	5											1週前	
	2週前			165	9	51	251	6	5			17	21	6											2週前	
	3週前			170	8	34	285	2	5			25	14	6											3週前	
年齢別	0-5ヶ月			18																					0	
	6-11ヶ月			25	2		8					8													1-4	
	1			63	1	10	18					10	17	3											5-9	
	2			45		14	24					3	2												10-14	
	3			44	1	15	13	1				1	4	1											15-19	
	4			12		5	6		1				1												20-24	
	5			7		4	8							1											25-29	
	6			2		2	10																		30-34	
	7					1	4																		35-39	
	8					1	3																		40-44	
	9					1	5		1																45-49	
	10-14					3	20	2																	50-54	
	15-19						1																		55-59	
	20-29 ⁵⁾					3	7																		60-64	
	30-39																								65-69	
40-49																								70-		
50-59																										
60-69																										
70-79 ⁶⁾																										
80-																										

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-	3.7			5.7					.3				-	-								四国中央
	西条	-	-	16.0		6.5	6.0	.2				.8	.3												西条
	今治	-	-	9.0	.2		1.2	.2				.6	1.0												今治
	松山市	-	-	4.5	.1	.7	4.7	.1				.6	.8	.1											松山市
	中予	-	-	2.5		2.8	1.8		.3			.8	1.8												中予
別	八幡浜	-	-	.5			.8					.5													八幡浜
	宇和島	-	-	.8	.5	.3	1.5		.3			.3	.3	1.0											宇和島
愛媛県	-	-	5.8	.1	1.6	3.4	.1	.1			.6	.6	.1											愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は7月28日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第28週 (2021.7.12 ~ 7.18)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)		
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)	
患者報告数																									
保健所別	四国中央			5			8					2					-	-							四国中央
	西条			120		40	71					7	2			2									西条
	今治			75	6		7					3	4			3									今治
	松山市			12	4	9	82	2		1	4	9	3				-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予			1		5	4		1		3	5	1												中予
週推移	愛媛県			213	11	56	186	2	1	1	21	21	5		5									愛媛県	
	1週前			165	9	51	251	6	5		17	21	6		10									1週前	
年齢別	0-5ヶ月			10							2													0	
	6-11ヶ月			15	1	1	4	1			8													1-4	
年齢別	1			52	5	11	22		1	1	9	7												5-9	
	2			52	3	13	19					6			1									10-14	
	3			48	2	8	33					4												15-19	
	4			18		3	20					4		2										20-24	
	5			14		7	18						2											25-29	
	6			4		1	11					1												30-34	
	7					5	6								1									35-39	
	8						2	1																40-44	
	9						13																	45-49	
	10-14						3	23						1										50-54	
	15-19						4																	55-59	
	20-29 ⁵⁾						2	11																60-64	
	30-39														2									65-69	
	40-49																							70-	
	50-59																								
60-69														1											
70-79 ⁶⁾																									
80-																									

定点当たり報告数

保健所別	インフル	迅速検査A	迅速検査B	RSウイルス	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)	
四国中央	-	-		1.7			2.7				.7				-	-							四国中央
西条	-	-		20.0		6.7	11.8				1.2	.3				2.0							西条
今治	-	-		15.0	1.2		1.4				.6	.8				3.0							今治
松山市	-	-		1.1	.4	.8	7.5	.2		.1	.4	.8	.3				-	-	-	-	-	-	松山市
中予	-	-		.3		1.3	1.0		.3		.8	1.3	.3										中予
八幡浜	-	-				.3	3.0				.3	.3	.3										八幡浜
宇和島	-	-			.3	.3	.5				.3	.3	.3										宇和島
愛媛県	-	-		5.8	.3	1.5	5.0	.1	.0	.0	.6	.6	.1		.6								愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定点	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第 27 週 (2021.7.5 ~ 7.11)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)		
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)	
患者報告数																									
保健所別	四国中央			3			17	1	1				4			-	-								四国中央
	西条			90		39	92						4												西条
	今治			64	4	2	16		1			2	4												今治
	松山市			8	4	7	84	1				4	6	4											
中予	中予					1	22	3	2			2	4	1											中予
	八幡浜						16	1	1			3	1												八幡浜
宇和島	宇和島				1	2	4						5												宇和島
	愛媛県			165	9	51	251	6	5		17	21	6		10										愛媛県
	1週前			170	8	34	285	2	5		25	14	6		10										1週前
	2週前			95	16	28	315	9	3		32	31	5		6										2週前
3週前			52	10	19	299	6	1		25	12	2		9						1				3週前	
年齢別	0-5ヶ月			8			2																		0
	6-11ヶ月			18		1	14	1			6														1-4
	1			43	4	8	36		1		9	7													5-9
	2			39	4	10	23		3		2	8	1												10-14
	3			26	1	9	25	1	1			1													15-19
	4			20		4	26					3													20-24
	5			11		7	24					2		2											25-29
	6					5	7																		30-34
	7					1	13	1																	35-39
	8					3	11	2																	40-44
	9					1	11							2											45-49
	10-14					1	34	1																	50-54
	15-19						5																		55-59
	20-29 ⁵⁾					1	20																		60-64
30-39																								65-69	
40-49																								70-	
50-59																									
60-69														1											
70-79 ⁶⁾														3											
80-																									

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-	1.0			5.7	.3	.3			1.3			-	-								四国中央	
	西条	-	-	15.0		6.5	15.3				.7						4.0							西条	
	今治	-	-	12.8	.8	.4	3.2		.2		.4	.8						6.0							今治
	松山市	-	-	.7	.4	.6	7.6	.1			.4	.5	.4												松山市
中予	中予	-	-			.3	5.5	.8	.5		.5	1.0	.3											中予	
	八幡浜	-	-				4.0	.3	.3			.8	.3											八幡浜	
宇和島	宇和島	-	-		.3	.5	1.0																	宇和島	
	愛媛県	-	-	4.5	.2	1.4	6.8	.2	.1		.5	.6	.2				1.3							愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は7月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2021年 第26、27、28週 (2021.6.28 ~ 7.18)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
26週	愛媛県		4.6	.2	.9	7.7	.1	.1		.7	.4	.2		1.3					
	近県	香川県		3.0	.3	1.0	6.6	.1	.1	.0	.5	1.5	.1		.2				
		徳島県		3.6	.5	.2	3.0	.3	.0		.3	1.0							
		高知県		8.3	.2	.4	3.6	.1	.7	.1	.4	2.4	.0		.3				
	全 国	.0	4.1	.4	.6	3.1	.1	.1	.0	.4	.2	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.0	
	北海道	.0	1.6	.6	.6	1.2	.1	.1	.0	.2	.0	.0		.0				.0	
	東北		4.7	.4	.6	2.1	.1	.1	.0	.6	.1	.0		.2				.1	
	関東		4.4	.2	.4	3.3	.1	.1	.0	.4	.1	.1	.0	.3			.0	.0	
	甲信越北陸		4.9	.3	.5	2.9	.2	.1	.0	.3	.0	.1		.1		.0	.0	.0	
	東海		6.2	.2	.4	2.4	.1	.0	.0	.3	.1	.0	.0	.1		.1	.1	.1	
近畿	.0	4.1	.4	.6	3.3	.1	.1	.0	.4	.1	.1		.2	.0	.0	.0	.0		
中国四国	.0	3.8	.3	.6	3.8	.1	.1	.0	.4	.6	.1		.3		.0		.0		
九州沖縄	.0	2.0	.8	1.2	4.1	.1	.5	.0	.6	.1	.1		.3		.0	.0	.1		

(7.7集計)

27週	愛媛県		4.5	.2	1.4	6.8	.2	.1		.5	.6	.2		1.3				
	近県	香川県		3.4	.3	.9	6.7	.1	.1	.6	1.5	.2						
		徳島県		7.7	.4	.3	3.8	.1	.0	.7	2.5							
		高知県		11.4	.3	.3	3.3	.0	.8	.3	2.3							
	全 国	.0	5.0	.3	.6	3.0	.1	.2	.0	.4	.2	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道		2.4	.5	.7	1.1	.1	.1	.0	.2	.0	.0		.1				.1
	東北		5.0	.3	.6	2.0	.1	.2	.0	.6	.2	.0		.2		.0	.0	.0
	関東		6.1	.2	.4	3.1	.1	.1	.0	.4	.2	.1	.0	.3		.0	.0	.0
	甲信越北陸		5.9	.4	.5	2.8	.1	.1		.4	.0	.1		.1	.0	.0		.0
	東海		6.8	.2	.6	2.3	.1	.0	.0	.3	.3	.1	.0	.1		.1	.1	.1
近畿	.0	4.7	.3	.5	3.0	.1	.1	.0	.3	.1	.1		.1	.0	.0	.0	.0	
中国四国		5.0	.3	.8	3.8	.1	.2	.0	.5	.8	.1		.2		.0		.0	
九州沖縄	.0	1.8	.6	1.2	4.3	.2	.6	.0	.6	.1	.1	.0	.4		.0	.0	.0	

(7.14計)

28週	愛媛県		5.8	.3	1.5	5.0	.1	.0	.0	.6	.6	.1		.6				
	近県	香川県		6.6	.2	.6	7.7			.6	1.3	.1						.2
		徳島県		20.2	.1	.3	3.5	.1	.1	.5	2.4	.0				.1		
		高知県		12.3	.3	.4	2.0	.1	1.4	.0	.5	2.4			.3			
	全 国	.0	6.0	.3	.6	2.9	.1	.2	.0	.4	.3	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道		4.1	.3	.5	.9	.2	.0	.0	.2	.0	.0		.1				
	東北		6.1	.3	.5	2.1	.1	.1	.0	.5	.3	.0		.1	.0			.0
	関東		7.1	.2	.4	3.0	.1	.1	.0	.4	.2	.1	.0	.3			.0	.0
	甲信越北陸		7.6	.4	.5	3.0	.1	.0	.0	.4	.1	.1	.0	.0		.0		
	東海	.0	6.8	.1	.5	2.1	.1	.0		.3	.4	.1		.1		.1		
近畿		5.7	.3	.4	2.7	.1	.1	.0	.3	.2	.1		.2		.0	.0	.0	
中国四国		6.9	.3	.7	3.4	.1	.2	.0	.4	1.0	.1		.2		.0	.0	.0	
九州沖縄		1.8	.6	1.3	4.3	.2	.7	.0	.7	.3	.1		.3		.0	.0	.0	

(7.21集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

